

令和元年度 第2回学校評議員会 記録

- 1 日時 令和2年2月10日(月) 13時30分～14時30分
- 2 会場 視聴覚室(家庭科実習棟2階)
- 3 出席者 学校評議員：A氏、B氏、C氏、D氏
学 校 側：校長、副校長、事務長心得(代理)、総務主任、教務主任(代理)、
生徒指導主事、進路指導主事、総務部員(記録)

- 4 進行 副校長
- 5 記録 総務部員

6 内容

(1) 学校長あいさつ

- ア 評議員の方には客観的に評価していただき、色々な意見を交わしていきたい。
- イ 今年度の重点目標に対する達成指数をお伝えします。
 - (ア) 基礎学力の向上とものづくり人材育成
基礎力確認調査(英語・数学)の正答率の目標値を上回る結果となりました。
 - (イ) 生徒指導の充実
退学1名、休学1名おりましたが年間の出席率は99%を超え、遅刻率も1%以下となりました。
 - (ウ) 安全教育の推進
情報モラル(SNS)講習会2回、保健講話5回(歯科保健、薬物乱用防止、生活習慣病予防(2)、栄養セミナー)、交通安全講話1回を実施いたしました。
 - (エ) 教職員の資質向上
授業公開した教員は100%で、今年度は各グループごとに実施された。
 - (オ) 働き方改革の推進
時間外勤務が月平均80時間を超える該当者はいなかった。
- ウ この後、各分掌から細かい説明をしていただきます。

(2) 学校概況説明

- ア 総務部
 - (ア) P T A総会の参加者は前年度より増加し参加率 20.6%となった。今後もP T A行事の内容の改善や連絡・案内の徹底を図りながら、より多くの保護者に参加してもらえるよう工夫していきたい。
 - (イ) P T Aによる朝の挨拶運動は3日間で14名の保護者に参加していただきました。
 - (ウ) 福工祭は、台風による影響で中止となりました。母親委員会を中心に24名の方からお手伝いを予定していただけに残念です。
 - (エ) 年々P T A研修旅行の参加者が減っています。近隣の学校も研修への参加が減っている状況のようですが、参加率が上がるようにしていきます。

イ 教務部

- (7) 出席率 99.1%、遅刻率 0.3%と良好である。欠席・遅刻する生徒が非常に少ない。
- (イ) 基礎学力向上に向けて数学と英語を習熟度別に、国語はT T(ティーム・ティーチング)で授業を行っている。
- (ウ) 教員の授業力向上として、年 2 回教員の授業公開を行った。その際にアドバイスなど行えるようアンケート形式のプリントを用意した。
- (エ) 図書館は仮設移転の影響で設置できないため、代わりにミニ図書館を設置している。

ウ 生徒指導部

- (7) 前年度の生徒指導は 0 件であったが、今年度は 1 件ある。
- (イ) 整容指導を毎月 1 回行っているのですが、大きな乱れもなく概ね良好である。服装や頭髪については一部の生徒が乱れているのでしっかりと指導していきたい。
- (ウ) 福工祭が台風で中止となったが、生徒会を中心としてミニ福工祭を行った。校内体育大会や奉仕活動を通して、盛岡みたく支援学校二戸分教室の生徒達に参加・協力していただいた。

エ 進路指導部

- (7) 今年度の求人件数は県内外含めて 1200 社と活発で、昨年度より大幅に増加した。
- (イ) 人事担当者の訪問が昨年より 50 社増の 298 社となり、引き続き求人活動は活発である。4 月から進路指導室に来校する会社が増えているので、対応しきれない部分があります。
- (ウ) 進路決定状況は、11 月中旬で全員が達成いたしました。
- (エ) 卒業生の短期離職者が少なからずいます。今後離職率を下げる努力が必要です。
- (オ) 資格取得に励む生徒が増えている。今後も資格指導に取り組んでいきたい。

オ 学校評価

生徒、保護者、教職員から 20 項目によるアンケートを行った。教職員の評価が生徒や保護者からの評価に比べて大きく下回っていたのは自己評価を厳しくしたものと思います。

(3) 質疑及び感想・提言

ア 質疑

- (7) A氏：頭髪や服装の乱れている生徒は一部なのか、それとも拡大しているのか。
生徒部：一部の生徒です。こちらの注意したことには従っております。
- (イ) C氏：機械科の生徒がなぜ電気工事士の資格を受けているのか。
進路部：学科を問わず希望する生徒がいた場合は指導します。機械 2 年生は希望者が多かったので合格者が増えました。理由として、機械系の生徒が電気を扱う資格を取得すると就職に有利に働くとする生徒が多いからです。

イ 感想・提言

(ア) A氏：このように11月で進路決定している事に感謝しています。学校評価の生徒による評価が高いのが素晴らしいです。

(イ) B氏：企業が求めている人材を選考して、長く続ける会社を見つけて欲しい。

(ウ) C氏：生徒一人一人をよく見ている学校だと思います。気になるのは今後の学校再編でどのようになるのか。

校長：福岡工業高校と一戸高校の統合は県が提出した案になります。現段階で今後どのようになるのかは分かりません。

(エ) D氏：近所の代表として参加しています。地域の行事に高校生も参加して下さるようお願いしてきました。

(4) 謝辞

校長：評議委員の皆様には御意見等をいただき感謝申し上げます。今後の委任につきましては副校長より改めて後連絡差し上げます。今後とも御協力の程宜しくお願い致します。